

慶應義塾大学先端生命科学研究soとの健康増進に関する包括連携協定締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、慶應義塾大学先端生命科学研究so（所長 富田 勝）（以下、慶應大学先端研）（※）と、2019年1月11日付で健康増進に関する分野において、先端科学技術を活用した社会課題の解決および地域社会の発展に貢献することを目的とした包括連携協定を締結しました。

本包括連携協定による取組みを通じ、「健康寿命の延伸」等の社会課題の解決をめざすとともに、地域社会の発展に取り組んでまいります。

（※）慶應大学先端研は、2001年4月に、本格的なバイオ研究所として鶴岡タウンキャンパス（山形県鶴岡市）に設置されました。2007年からは庄内地方の住民への健康・予防に関する情報提供や患者ピアサポート（注1）活動等を展開する「からだ館プロジェクト」（注2）や、2012年からは鶴岡市民約1万人の住民を対象にした「鶴岡みらい健康調査（鶴岡メタボロームコホート研究）」（注3）を開始するなど、地域住民の健康増進にも貢献しています。（慶應大学先端研の概要は別紙ご参照）

■慶應大学先端研との「包括連携協定」について

1. 名称

「慶應義塾大学先端生命科学研究soと明治安田生命保険相互会社との健康増進に関する包括連携協定」

2. 主な連携事項

- （1）慶應大学先端研「からだ館プロジェクト」を活用した地域イベントの共同開催による健康増進の啓発活動
- （2）医療ビッグデータと先端的な解析技術の活用による社会課題の解決や地域・社会への貢献に向けた取組み
- （3）最新医療情報に関する勉強会の設置および最新医療に精通した人材の育成
- （4）その他、広く社会課題の解決や地域社会への貢献に関すること

3. 包括連携協定締結の趣旨

本包括連携協定では、慶應大学先端研のもつ先端科学技術および鶴岡市民に対する健康増進の取組みに関する知見と、当社の保険事業・サービスに関する知見を組み合わせ、地域住民の健康増進に資する取組みを行なってまいります。また、当社は、本取組みを通じ、「地域社会との絆」を深めながら、健康増進分野における社会課題の解決に貢献するとともに、「みんなの健活プロジェクト」（注4）における新たなコンテンツの提供やサービスの創造等をめざしてまいります。

(注1) 患者ピアサポート

- ・同じ症状や悩みを持ち、同じような立場にある仲間（英語で「peer（ピア）」）が、体験を共有するなどして、回復をめざす取り組みです。がんや難病などの疾患に罹患した患者や家族が体験を語り合う患者サロンなどの活動が含まれます。

(注2) 慶應義塾大学先端生命科学研究所「からだ館プロジェクト」

- ・慶應義塾大学鶴岡タウンキャンパス内の図書館（致道ライブラリー）に設置された住民向けの健康情報ステーション施設「からだ館」を拠点に、「からだ館健康大学」など疾病や健康増進に関する様々な学びの場を提供しています。
- ・プロジェクトの概要については、以下URLをご参照ください。
<http://karadakan.jp/about/index.html>

(注3) 慶應義塾大学先端生命科学研究所「鶴岡みらい健康調査（鶴岡メタボロームコホート研究）」

- ・鶴岡市民約1万人を25年以上の長期にわたって追跡し、慶應義塾大学先端生命科学研究所の「メタボローム解析」技術を生かして新しい予防方法を開発する研究プロジェクトです。コホート研究とは、特定の属性をもった集団について、長期間追跡調査を行ない、疾病の罹患や予防に関連のある要因を調査する分析疫学の手法のひとつです。
- ・プロジェクトの概要については、以下URLをご参照ください。
<http://tsuruoka-mirai.net/>

(注4) 「みんなの健活プロジェクト」

- ・当社は、「お客さま」「地域社会」「働く仲間（当社従業員）」の健康増進の取り組みを継続的に支援するプロジェクト「みんなの健活プロジェクト」を展開しています。プロジェクトでは、毎年の健康診断の結果に応じたメリットを提供する「商品」（2019年4月発売予定）、病気の予防・早期発見に資する「サービス」、地域社会の方を対象とした「アクション」の3つの分野で、健康増進の取り組みを支援していきます。あわせて、健康・医療関連データを活用した新商品・サービス開発や保険引受機能等の高度化をめざしています。
- ・プロジェクトの概要については、以下リリースをご参照ください。
 - ① 2018年3月6日リリース「新たな健康増進プロジェクトの始動について」
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2017/pdf/20180306_02.pdf
 - ② 2018年9月25日リリース「『みんなの健活プロジェクト』の具体的取り組みについて」
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180925_01.pdf
 - ③ 2018年12月27日リリース「ノーリツ鋼機との提携と新たな健康増進サービスについて」
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20181227_1.pdf

以上

■慶應義塾大学先端生命研究所の概要

団体名	慶應義塾大学先端生命科学研究所
所長	富田 勝
公式HP	http://www.iab.keio.ac.jp/
主な取組み	慶應義塾大学が2001年4月に設置した本格的なバイオ研究所です。最先端のバイオテクノロジーを用いて生体や微生物の細胞活動を網羅的に計測・分析し、コンピュータで解析・シミュレーションして医療や食品発酵などの分野に応用しています。先端研はこのようにITを駆使した「統合システムバイオロジー」という新しい生命科学のパイオニアとして、世界中から注目されています。